

2022年度 委員会・地区支部 活動計画書

委員会名・地区支部名	串木野・日置地区支部
役職	支部長
氏名	迫田 修幸

1. 活動の目標

- (1) 研修活動に重点を置く。研修活動は地区支部会員の興味や関心に応じることに留意しながらも会員が主体性をもって参加し、社会福祉士としてのスキルアップが図られるよう企画・実施することに努める。
また、研修活動を通じて会員間のコミュニケーションを密にし地区支部活動の活性化につなげることに努める。
- (2) 会員相互の交流や県事務局との連携を一層強化し、地区支部内にいると思われる社会福祉士の把握に努め、地区支部活動への参加を勧めていく。
また地区支部会員の中に日本社会福祉士会には入会していない社会福祉士もいることから地区支部活動を通じて社会福祉士会の存在意義や役割に対する理解を深めてもらい、一人でも多く入会するよう働きかけ入会率の向上に努めていく。
- (3) 関係機関（行政機関、社会福祉協議会、等）との連携を図り、地域貢献活動（福祉に関する無料相談会の開催、医療・保健・福祉従事者を対象とした研修会の開催、等）にも取り組んでいくよう努める。
- (4) 県単位の活動・行事についても必要に応じ県事務局・各委員会と連携を図るよう努める。

2. 活動予定

予 定 日	内 容	開催地域等
6月25日（土）	地区支部総会	日置市
9月24日（土）	研修「車椅子バスケットボールに出会って 感じること」	いちき串木野市
11月26日（土）	研修「相談援助技術の基礎理論を振り返る」	日置市
3月10日（金）	研修「司法書士による成年後見制度の取り組み について」	いちき串木野市

※開催日・内容は都合によって変更されることもある。

※上記の他、地区支部役員による打合せを月1回程度開催する。

3. その他

前年に引き続き新型コロナウイルス感染の影響がいまだに続いている状況であることを踏まえた上で、可能な範囲で地区支部活動に取り組むことを目指す。
但し、状況によっては予定する活動の延期・休止も検討する。